九州歴史資料館 令和7年度 九歴講座・九歴世ミ

受講無料

1 九歴講座 (定員 160 名・1回ごとに受講可・全席が事前申込制の予約席となります)

第4期テーマ「最新の研究成果」

開催日	概要	講師
第9回 12月13日 (土)	「福岡県の装飾古墳とその周辺~系譜と展開を中心に~」 古墳時代の石棺や石室を飾り彩った装飾古墳は、全国で総数 850 基ほどを数えます。なかでも福岡県内では磐井の乱後に肥後の影響を受けつつも独自のスタイルが流行しました。講座では系譜と展開について、周辺地域の動向とあわせて解説します。	吉村 靖徳 九州歴史資料館
第10回 1月10日 (土)	「古代山城の築造技術を科学する ~あなたの知らない"版築"の世界~」 激動の7世紀に築造され、北部九州や瀬戸内海沿岸を中心に今も残される謎多 き古代山城の数々。城壁から観察される"版築"の知られざる技術の数々について、 最新の調査研究やコンピュータ解析の成果を基に解説いたします。	入佐友一郎 九州歴史資料館
第11回 2月14日 (土)	「齋藤秋圃~人となりと人物描写の魅力~」 齋藤秋圃は、大阪新町の画技にたけた幇間から、秋月藩お抱え絵師に転じ、隠居 後は太宰府に住んで町絵師として活躍した、江戸時代の筑前を代表する絵師です。 彼の人となりと、彼が最も得意とした人物図の魅力をお話します。	井形 進 九州歴史資料館
第12回 3月14日 (土)	「朝倉の鬼三選~鬼の実像に迫る~」 朝倉市には「鬼ヶ城」、「鬼の腰掛」、「鬼の竈」と言った羽白熊鷲に関する地名や、 朝倉山に出たとされる鬼、それに当時の豪族の墓である「鬼の枕古墳」があります。 本講座では「鬼」にまつわる伝承、地名等について、三部構成で紹介します。	小田 和利 九州歴史資料館

※いずれの回も 13:30 開始。終了は 15:30 です(若干延びる場合もあります)。入室は 13:00 です。

2 九歴ゼミ (定員 60 名・全6回の連続講座・全席が事前申込制の予約席となります)

開催日	概要	講師
1月8日・22日	「大宰府・太宰府天満宮史料を読む~大宰府の歴史編~」	
2月12日・26日 3月12日・26日 (全で木)	『日本三代実録』をはじめとした歴史書や『類聚三代格』などの法令集を丹念に読み解きながら、古代の大宰府の歴史をたどり、その実像に迫る全6回の連続講座。平安初期に大宰府管内で展開された行政改革の実態に迫ります。	酒井 芳司 九州歷史資料館

※いずれの回も 18:30 開始。終了は 20:00 です(若干延びる場合もあります)。入室は 18:00 です。

※全席が予約席です。受講希望の方は、裏面をご確認の上、往復はがきまたは電子申請でお申し込みください。

[※]本年度は全席が**予約制の指定席**です。当日席(自由席)の設定はございません。受講希望の方は、裏面をご確認の上、往復はがきまたは電子申請でお申し込みください。

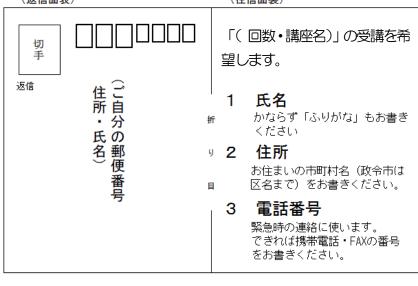
九歴講座・九歴ゼミの申し込み方法

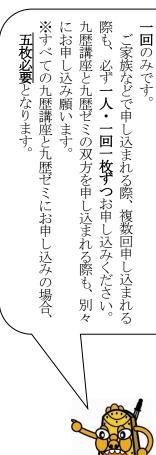
お申し込みは**往復はがき**または**電子申請**での受付です。下記1、2のいずれかの方法にて、お申し込みください。座席番号は各申込方法でそれぞれ先着順に設定されます。座席の位置で配慮が必要な場合は、事前にご相談ください。

なお、会場は全て九州歴史資料館 研修室 (福岡県小郡市三沢 5208 - 3) です。

1 往復はがき

- (1) 下記見本に従ってご記入の上、お申込みください。
- (2) 先着順に<u>**座席番号を付した受講券**</u> (返信ハガキ) を、開催日の2週間前頃よりお送りします。 (返信面表) (往信面裏)





はがき一

枚でお申込みいただけるのは、

名

2 電子申請

- (1) 九州歴史資料館ホームページより、トップ>講座・講演会>九歴講座のページからお申し込みください(右下のQRコードよりアクセスできます)。
- (2) 申し込み完了画面に表示される<u>PDFを必ずダウンロード</u>し、表示される 9 桁の<u>受付番号をお控えください</u>。 この受付番号を元に、座席番号を当日ご案内します。

<お問い合わせ先>

〒838-0106 福岡県小郡市三沢 5208-3 九州歴史資料館講座担当

☎ 0942—75—9501 Fax 0942—75—7834





九歴講座申込

九歴ゼミ申込